



社協はしま

発行所/社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会

〒501-6255 羽島市福寿町浅平3丁目25番地（福祉ふれあい会館内）
TEL 058-391-0631 FAX 058-391-0632



修理されたおもちゃを受け取り
音を出して喜ぶ子ども

紹介 P2 ・羽島青年会議所と災害協定を締結
・支えよう 子どもたちの活動を

案内 P3 ・日常生活自立支援事業／共同募金

紹介 P4 ・福祉協力校活動紹介
ふだんのくらしのしあわせを 桑原学園

紹介 P5 ・羽島市で見つけた地域のお宝 ほか

案内 P6 ・地域包括支援センター
（高齢者総合相談センター）

案内 P7 ・児童センターだより

募集
情報 P8 ・ふれあいインフォメーション



No.
231
2022.11.1
隔月発行

羽島青年会議所と 「災害時等における協力体制に関する協定」を締結

羽島市社会福祉協議会と羽島青年会議所は、災害ボランティアセンターを設置した場合における支援活動の協力等について定めた「災害時等における協力体制に関する協定」を締結しました。



災害時における同センターの運営や被災現場への支援等を円滑に行うことができるように、平常時より連携等を図っていきます。



▲羽島市社協の中畑会長（左）と羽島青年会議所の金森理事長（右）

羽島市社協では、学校などで行う福祉教育活動を通して地域の住民と児童・生徒がつながる機会をつくるため、活動をサポートしていただく方の養成を目的に「福祉教育サポーター養成



▲視野の狭いゴーグルをはめて、箸で豆を移す高齢者疑似体験

市内の小中学校などでは、総合的な学習を活用し、思いやりのある心を育み、共に生きる意識を高めることを目指した取り組みが行われています。

支えよう
子どもたちの活動を



講座」を開催しました。講座は3日間の日程で開催。受講者は、岐阜県社協から福祉教育の動向について、羽島市児童センターから児童・生徒への関わり方などについて学びました。また、福祉施設職員やボランティアグループなどから、点字の打ち方や車いすの操作方法を教わったり、筋力の低下を再現するためにおもりを付けて歩くなどの疑似体験を交えたりしながら、障がい者や高齢者の理解を深めました。



▲自分の名前を点字で打ちました

として、学校などで行われる福祉教育で活躍していただく予定です。



▲車いすの操作を学ぶ受講者

ご存知ですか？

日常生活自立支援事業

住み慣れた地域の中で安心して暮らせるようお手伝いします。

利用できる方

・認知症、知的障がい、精神障がいなどで判断能力に不安を抱える方

支援内容

○ 基本的な支援

- ・福祉サービスを利用する、または利用をやめるための必要な手続き
- ・福祉サービスの利用料を支払う手続き
- ・住民票の届出等の行政手続きに関する援助

○ 追加できる支援

- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- ・医療費を支払う手続き
- ・税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- ・日常的な預貯金の出し入れなどの手伝い
- ・通帳や印鑑、年金証書や契約書などの書類の保管

利用料

- ・福祉サービス利用援助
 - ・日常的金銭管理サービス
 - ・書類等預かりサービス
- 1時間あたり1000円
1カ月あたり5000円

お問い合わせ先

羽島市社会福祉協議会

☎391-0631



♪ 困ったときは、おたがいさま



赤い羽根共同募金



新幹線岐阜羽島駅前
街頭募金を行いました



10月1日から12月31日まで共同募金を行っています。
ご協力いただいた寄付金は、主にその地域で民間の福祉施設・団体等に配分され、地域の様々な福祉活動に役立てられます。

皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いします。

グッズ募金も受付中！

詳細はホームページでご確認ください。



皆さんの善意は、このように使われています。

社会福祉法人 小熊保育園会 小熊保育園（園庭木製総合遊具の修繕事業）

～ 小熊保育園からのメッセージ ～

老朽化が進んでいて、園児がケガをしたり、溝に指を挟んだりするなどの危険性があった木製の遊具を修繕しました。

現在、新しくなった遊具で楽しく元気に園児たちが遊んでいます。

ありがとうございました。



【共同募金に関するお問い合わせ】

岐阜県共同募金会羽島市支会（羽島市福祉ふれあい会館1階）

☎391-0631



ふだんのくらしのしあわせを

羽島市立桑原学園



すべての人が「ふだんのくらしのしあわせを」実現させることを目指して、桑原学園では全教育活動を通して、お互いの良さを認め合い、相手の立場を理解し、思いやりの心を育てようと取り組んでいます。

毎月1日は「ひびきあいの日」

毎月1日を「桑原学園ひびきあいの日」とし、朝の会の中で人権に関わる話を全校に放送しています。障がいのある人や高齢者だけでなく、様々な人の立場や思いについて考えるきっかけになっています。

昨年は、人権学習の中で、6年生が「ビリーブ」という歌を手話で歌いました。更に、それを全校に広げ、

手話の「ビリーブ」を全学年が歌えるようになりました。

「MAKE」活動

「MAKE」とは、「みんなで明るく心と笑顔を持てるように」という願いをこめ、児童生徒会が運営している活動です。1年生から9年生までが、自分の見つけた仲間の頑張りや、温かい言葉かけなどをカードに書き玄関に掲示するとともに、放送で全校に良さを広げています。

桑原学園では、縦割りのグループ遊び活動や、全校レクリエーション活動を行っています。異年齢による交流を通して、お互いの違いを認め合いながら思いを

大切にして活動することができました。このような活動を通して、学年を超えた「MAKE」活動が広がっています。



▲異年齢による縦割り活動

パラリンピックから生き方を学ぶ

第2回ひびきあい集会では、パラリンピック銀メダリストの馬島誠さんの講話を聞きました。「障がい者

と健常者ではなく、みんなで助け合うことが人々を笑顔にすることにつながる」と、「共生」の意味について深く考えることができました。

地域の方に支えられて

学園の様々な活動は、多くの地域の方々に支えられています。

前期課程の児童は、サツマイモや大豆の種植えから収穫までを、地域の方に教えていただきながら共に活動することができました。

このような活動ができるのも、地域の方々が畑の除草や耕運機での耕し等の準備をしてくださったからこそです。小さな種や苗が大きく成長するようにという地域の方の思いには、桑原学園の子どもたちも様々な活動を通して大きく成長してほしいという願いが込められています。その思いは子どもたちにも伝わり、きち

んと感謝の気持ちを伝えることができました。



▲地域の方にサツマイモの苗植えを教わる児童

思いやりの連鎖

桑原学園には1年生から9年生までが活動しています。異年齢による活動や交流が自然とできる良さがあります。支えられ、大切にされていると実感すること、で、「次は自分が」というように思いやりの心は連鎖していきます。

これからも、誰もが「ふだんのくらしのしあわせを」感じられるように活動していきます。

羽島市で見つけた **地域のお宝**

地域には、自然発生的な人と人とのつながりや支え合いが存在しています。羽島市社会福祉協議会では、これを「**地域のお宝**」と呼んでいます。このお宝が持つ意味を考え、今のつながりを維持することの大切さを意識することで、地域の支え合いに位置づけることができます。

竹鼻町で発見！！～パッチワークたんぽぽ～

毎月第2・4金曜日の13時30分から15時30分まで、竹鼻コミュニティセンターで活動しています。

平成11年に竹鼻公民館で行われた「パッチワーク講座」の参加者がサークルを立ち上げました。現在の会員は10名です。

各自が自分のペースで作りたい物を作り、縫い方などで分からないところがあれば、先輩に聞いたり、会員同士で教え合ったりしています。

「みんなの作品を見たり、縫い方を教えてもらったりして、おしゃべりで1時間過ぎてしまうこともある」「みなさん良い方で、楽しい」などとお話されます。

現在は、来年の羽島市歴史民俗資料館での展示会に向けて、作品作りに励んでいます。



パッチワーク歴20年の会員さんが
作製したタペストリー

みなさんがパッチワークの話や健康の話など、ワイワイおしゃべりをしている様子がとても印象的でした。また、パッチワークは、頭と指先を動かす作業になるため、介護予防にもつながると思いました。

好きなことや、やりたいことを誰かと一緒に楽しく、でも自分のペースで行うことが、継続するコツであり、元気に暮らす秘訣になると感じさせていただきました。



生活支援
コーディネーター

まちがいさがし

共同募金については3ページをご覧ください。

まちがいは10個あるよ



● こたえは6ページにあります



「フレイル」とは、高齢期に心身の機能が衰えた状態をいいます。健康な状態と介護が必要な状態の中間段階で、要介護になる危険が高いといわれています。

＜改訂日本版フレイル基準＞

- 

1～2つ 当てはまる人 → フレイル予備群
3つ以上 当てはまる人 → フレイル

地域包括支援センターでは、
高齢者のみなさんの介護、健康
や福祉、医療に関するご相談を
受け付けています。
お気軽にお電話ください!!



羽島市福祉ふれあい会館 1 階

児童センター だより



児童センタークリスマス会

親子で楽しみましょう♪

- 【日 時】 12月8日(木) 10:30~11:30
- 【場 所】 児童センター アリーナ
- 【内 容】 かがくあそび・サンタさん登場
- 【対 象】 乳幼児と保護者
- 【定 員】 25組
- 【参加費】 乳幼児1人につき100円
- 【申込期間】 11月4日(金)~17日(木)
- 【申込方法】 開館時間内に、専用申込用紙に記入し、児童センターの申込箱に入れてください。
定員以上の申し込みがあった場合は、公開抽選を行います。

あそびセッション

- 【日 時】 ①12月3日(土) 14:00~15:00
②1月7日(土) 14:00~15:00
- 【内 容】 ①クリスマスクラフト
②カレンダー作り
- 【対 象】 小中高高校生 10名
- 【参加費】 無料
- 【予 約】 ①11月8日(火)~
②12月6日(火)~
定員になり次第締め切ります。

はっぴーサロンコーナー

「11月・12月の行事予定」

- ★みんなDeくらふと
～スノードームカード～ 11月9日(水)・11日(金)
～クリスマスハウス～ 12月2日(金)・7日(水)
- ★健康チェック(身長体重測定)
11月10日(木)・12月1日(木)
- ★おもちゃ病院(おもちゃの修理をしています)
11月16日(水)・12月21日(水)
- ★お誕生日手形スクラップブック
(11月生まれ) 11月18日(金)
(12月生まれ) 12月14日(水)
- ★読み聞かせ講座 かりんとうさんとあそびまSHOW
～1歳以上の親子向けヨガ～ 11月24日(木)
- ★はっぴーサロンクリスマス会
12月9日(金)
- ★和! いいね ～ゆきだるまのちぎり絵～
12月13日(火)・15日(木)

※時間は全て10:30~11:30
(おもちゃ病院は10:00~12:00)
※行事は全て予約制で、参加費は無料です。
(おもちゃ病院は部品代が必要な場合があります。)
※将来、子育て支援活動に携わりたい方も見学(体験)していただけます。お気軽にお問い合わせください。

はしま子育て支援チームの活動

「子育て講座」

- 【日 時】 11月24日(木) 10:30~11:30
- 【場 所】 羽島市福祉ふれあい会館 2階
- 【講 師】 三神廣子先生

お問合せ: ☎090-3447-8082(馬場)

お気軽にご参加ください。

※12月の「子育て講座」はお休みします。

※新型コロナウイルス感染防止につき、
行事を延期または中止する場合がありますので、ご了承ください。
変更がある場合は、児童センターホームページでお知らせします。

お申し込み・お問い合わせは

羽島市児童センター(羽島市福祉ふれあい会館4階)

☎ 391-1226 FAX 391-1622

e-mail: jidokan@hashima-shakyo.or.jp

インターネットURL <http://hashima-shakyo.or.jp/jidokan/>

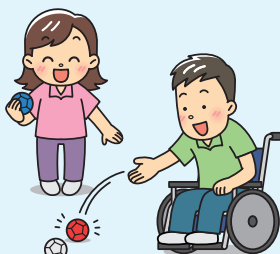
休館日: 毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日

みんなで一緒に ボッチャの 体験をしよう!

「ボッチャ」とは、目標球に向かって赤・青の球を6球ずつ投げ、どれだけ近づけるかを競うゲームです。

障がいのあるなしに関わらず、子どもからお年寄りまで、未経験でも楽しむことができる「ボッチャ」。一緒に体験してみましょう。

日 時 11月26日(土) 13:00~14:30
会 場 羽島市福祉ふれあい会館 2階
(地域ふれあいスペース)
対 象 市内在住・
在勤・在学の方
定 員 30名程度
(申込順)
参 加 費 無料
申込締切 11月18日(金)



お申し込み・お問い合わせ先

羽島市社会福祉協議会 地域福祉課
☎391-0631 FAX391-0632
E-mail: chiiki@hashima-shakyo.or.jp



「成年後見制度」をご利用ください

こんな「困りごと」ありませんか?

理解できないのに、
高額な契約を結びそ
うになった

認知症や知的障がいで、
入院や福祉サービスの
手続きが難しい

「成年後見制度」とは、認知症等により、ひとりで決めることができない人や不安がある人に対して、成年後見人等が契約や手続き、財産管理などのお手伝いをする制度です。

羽島市成年後見支援センターでは、制度に関する相談等を受け付けています。
お気軽にご相談ください。

羽島市成年後見支援センター
☎374-0003



募 集

「福祉関係当事者団体 助成金」助成希望団体

福祉関係の当事者団体が、令和5年度に、その会員を主な対象として行う研修会や交流会などの経費の一部を助成します。

対 象 羽島市内に活動拠
点のある障がい者等の当事
者団体

助成額 10万円(上限)

申込方法 12月2日(金)までに
本会まで申請書をご提出く
ださい。

備 考 申請書は本会窓口
及びホームページにありま
す。

助成対象となる団体の要
件や対象事業などについて
は、本会事務局(☎391
0631)までお問い合わせ
ください。また、ホームペ
ージでご確認ください。



羽島市福祉ふれあい会館 案内

- 4F 羽島市児童センター
- 3F 羽島市発達支援センター
発達教室も・相談室も
- 2F 地域福祉活動センター
- 1F 羽島市社会福祉協議会事務局
羽島市福祉ボランティアセンター
羽島市成年後見支援センター
ふれあい介護支援センター
羽島市地域包括支援センター

匿名1件
(8月16日から10月15日まで)

◆本会への寄付

【法人・事業所・団体会費】
(有)濃尾、(同)介翔、(有)エヌユー
ケイ、(有)日浦新聞店、(株)魚勝
(順不同・敬称略、8月1日
から9月30日まで)

◆社協会費のご協力

ありがとう!
あったかハート



「社協はしま」は共同募金の配分金により作成しています。
本紙に掲載の写真の一部は「はしま写真会」により撮影されたものです。